

もっと知つて 住民自治協議会

#36 柿野住民自治協議会



深野だんだん田

平成11年日本の棚田百選に認定。
幾たびにも織りなす風景はまさに石の芸術。

古くから水稻、お茶、養蚕、紙すきなどが盛んな地域として知られ、日本の棚田百選に選ばれた深野だんだん田、深野和紙、国・県登録文化財など史跡・名勝が数多くある地域です。昔は現在のトラクターの役目を果たす役牛（えきぎゅう）を、1戸に1頭肥育している農家が数多くありました。また、松阪牛の主産地としても知られており、現在も松阪牛を育てる肥育農家があります。

今年4月、新たにスタートした「柿野住民自治協議会」では、推進委員77人を中心、「みんなが安全で安心して暮らす」という理念を実現するため、地域活性化や防災減災活動などを実施しています。

アンケートには日常の困り事等をお聞きして、それにお応えできるまでには、少し時間がかかるかと思いますが、「住んでいて良かった、住んでいて楽しい」と思っていただけのよう努力を積み重ねていきたいと考えています。

国登録有形文化財
旧飯南郵便局局舎



現在はギャラリーとして活用

柿野地区は松阪市の西部に位置し、東西には国道166号、南北には国道368号が通っています。15の自治会で構成されるこの地区には、約600世帯・1400人が暮らしています。



深野和紙「紙すき体験」

水に溶けた原料を、すのこの上に薄くのばし敷いて和紙を作ります。

「せらわ町、柿野」を目指して自治会部会、環境福祉部会、教育文化部会の3部会でまちづくりに取り組んでいます。部会ごとに、地域のめざす姿、現状と課題、活動（事業）計画を定め、これらを各部会員が確認しながら進めています。

今年度は、新しい事業として高齢者

の皆さんのが安心して暮らす事ができる

地域（柿野）をつくるため、高齢者を見

守り、支える仕組みづくりを始めました。

取り組みの第一歩として、高齢者を対象に、「高齢者支援サービスアンケート」の実施を計画しています。

お知らせ 深野棚田まつり



約3000個の行燈に灯をともします。
光の列に感動!!(毎年10月末の土曜日に開催)※今年度は中止

活動紹介



料理教室



おせち料理
12月3日(金)午後6時～
飯南産業文化センター
恵方巻づくり
令和4年1月開催予定



バルーンアートづくり

子どもたちの冬休みの思い出づくり
12月19日(日)午前9時～
飯南産業文化センター



グラウンドゴルフ



地域の皆さんと一緒に楽しい1日を過ごします。
10月23日(土)午前9時～
飯南グラウンド